

◀ 令和5年度決算報告

実り輝く

黄金色に輝く稲穂の奥に見える、平塚中央ライスセンター（飯島117）。今年3月に完成し、本格稼働しています。

令和5年度は、同センターが開設された他、子育て支援や超高齢社会への対応、安心・安全なまちづくり、地域経済の活性化など、さまざまな分野で事業を展開しました。

投票所を 一部変更

10月27日(日)に衆議院議員総選挙および最高裁判所裁判官国民審査が執行されます。投票所に一部変更があります。詳しくは、16日(水)以降に郵送される投票所入場整理券をご覧ください。市ウェブ(2次元コード)からも確認できます。

問 選挙管理委員会事務局 ☎21-8795



目次

1～3面…**特集** 決算報告「ずっと、選ばれるまち、住み続けるまち」へ…令和5年度に取り組んだ、注目事業や決算の状況などを紹介します。
4～7面…募集・お知らせ・健康と福祉

8面…「ひらつかTopics」「市長コラム」
広報ひらつかのPDF版は市ウェブからご覧いただけます。
アプリ「マチイロ」や「Catalog Pocket(10言語対応)」からも最新版がご覧いただけます。

●発行 平塚市 ●編集 広報課 ●法人番号 3000020142034 〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町9番1号 ☎0463-23-1111 FAX 0463-23-9467

●配布のお問い合わせは、ミッド ☎0120-350311 (月～金曜日、午前9時30分～午後5時)

令和5年度 決算報告

「ずっと、選ばれるまち、 住み続けるまち」へ

今号では、令和5年度に取り組んだ注目事業や決算の状況などを紹介します。

問 財政課 ☎21—8765

注目事業と決算額

新たな学校給食センターや給食を受け入れる中学校設備の整備を進めました。また、子育てなどの支援体制の充実や、物価高騰への対策などにも取り組みました。

充実した子育て・ 教育環境の整備

地域療育システム事業 5012万円。医療的ケア児の保護者の負担を軽減するため、ケア付き通学支援事業を継続した他、医療的ケア児等コイディネーターを新たに配置しました。

母子保健事業 3億5421万円。妊娠、出産から子育てまでの切れ目ない支援を充実するため、産後ケア事業アウトリーチ（訪問型）を始めました。各種相談や子育て応援金

効率的なごみ収集体制



ごみ収集運搬事業 4億6,044万円。ごみを円滑に収集した他、収集ルート・不分別ごみ・不法投棄などを効率的に把握できる、ごみ収集車両運行管理システムの導入などをしました。

なども給付しました。**小児医療費助成事業** 9億7718万円。子どもの健全な育成と健康増進のため、小児医療費助成の対象を18歳の年度末まで拡大し、入院や通院の医療費を助成しました。**中学校完全給食準備事業** 7億6542万円。中学校完全給食の開始に向けて、学校給食センターや学校施設の整備を進めました。

サン・サンスタッフ派遣事業 8481万円。サン・サンスタッフ（学習支援補助員）を全小・中学校へ派遣し、学習・生活面での支援などをしました。8人増員し、クラス数が多い学校へ配置しました。

災害に強いまちづくり

地震・津波防災対策事業 4543万円。断水時でも衛生的に使える、貯留型のマンホールトイレの整備などを進めました。

災害情報伝達事業 7267万円。クラウドサービスを活用した新たな災害情報配信システムを導入しました。また、従来のアナログ設備を撤去し、建屋を解体しました。

さらに魅力を高める

高麗山公園（湘南平）魅力アップ事業 2275万円。絶景を楽しむ複合遊具の整備や、大磯町・二宮町と共同で散策マップを作成しました。

行政手続きを便利に

マイナンバー推進事業 1億4577万円。行政手続きの

環境への配慮を促進

デジタル化に向けて、ノーライトシステムを導入するなどし、マイナンバーカードの円滑な交付や利活用を促進しました。

地球温暖化対策推進事業

1651万円。EV路線バスにラッピング広告を掲載し、環境配慮への啓発活動をした他、ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）導入を支援しました。

担い手不足の解消へ

路線バス運行自動運転実証事業 1億7994万円。市民生活に欠かせないバス路線を確保・維持するため、既存路線バスへの自動運転システムの導入を目指し、実証実験をしました。

担い手総合対策事業 2億5020万円。平塚中央ライスセンター（一面）の開設支援やスマート農業の導入を支援しました。

物価高騰対策

民間保育所助成事業 3億3172万円。給食材料費など、民間保育所や認定こども園の運営にかかる費用を補助しました。

福祉・子育て支援施設脱炭

防災意識を高める

防災訓練強化事業 5,625万円。地震体験車を更新しました（写真）。防災訓練に102回出向き、市民に体験してもらうことで地域防災力の向上を図りました。



将来を見据えた 財政運営

「健全化判断比率」は自治体の財政破綻を未然に防ぐための指標です。四つの指標で早期健全化などの必要性を判断します。

市では、比率の算定が始まった平成19年から17期連続で、いずれの指標も早期健全化基準を下回っています。また、公営企業の健全度を示す「資金不足比率」も資金不足がないため、比率が算定されませんでした。指標からは、市の財政がすぐに破綻する心配はなく、健全な財政運営が続けていることが読み取れます。しかし、年々増える扶助費や公共施設の老朽化など課題は多く、将来の負担を考えると、一層健全な財政運営が必要です。

健全化判断比率と資金不足比率

比率区分		平塚	早期健全化基準
実質赤字比率	標準財政規模に対する赤字の割合	なし	11.25%
連結実質赤字比率	全ての会計の歳入に対する赤字の割合	なし	16.25%
実質公債費比率	年間の借金返済額の割合	5.0%	25.0%
将来負担比率	将来、負担が見込まれる負債の割合	14.5%	350.0%
比率区分		平塚	経営健全化基準
資金不足比率	資金の不足額の事業規模に対する割合	なし	20.0%



中止期間を経て、にぎわいが戻った緑化まつり

ス市と姉妹都市提携を結んだ他、アメリカ合衆国ローレンス市の青少年派遣団との交流会を開きました。

七夕まつり開催事業 6898万円。3日間で115万人が来場しました。前年より終了時刻を1時間延長した他、飲食販売を再開。七夕飾りの掲出エリアとイベントエリアを分けて開きました。

緑化まつり開催事業 300万円。新型コロナウイルスの感染拡大で中止していた緑化まつりを4年ぶりに開き、緑化意識の高揚を図りました。

募集

市内の小・中学校で働きませんか

採用は令和7年4月以降。特別支援学級などで障がいのある児童・生徒を assists します。介助員90人(選考)。

市ウェブなどにある申込書に写真を貼り、本人が直接、令和6年11月15日(金)までに、浅間町4-39子ども教育相談センター☎36-6012へ。

やさしい相続・遺言講座

行政書士から、相続・遺言・終活を学びませんか。要約筆記もあります。

11月28日(木)午後2時〜3時30分。中央図書館(浅間町

応募方法

- 募集のある記事は事前に応募が必要です
- **必要事項**は郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号です
- 受付開始日の記載がない場合、**10月21日(月)午前8時30分**から、受け付けます
- メールの場合、✉以下に、city.hiratsuka.kanagawa.jpを付けてください
- **📧**の場合、電子申請システム(e-city.hiratsuka.kanagawa.jp)で応募できます。右の2次元コードからもアクセスできます
- 市役所への郵便物は、〒254-8686 平塚市役所〇〇課で届きます



右 応募方法は

12-41)。40人(先着順)。

☎ 電話または直接、10月22日(火)午前9時から、中央図書館☎31-0428へ。

谷戸田で餅つき・縄ない体験をしよう

自然豊かな里山でできた米で餅つき、稲わらで縄作りをします。ついた餅は食べられます。

11月16日(土)午前10時〜正午。雨天中止。里山体験フィールド(土屋1076付近)。市内在住の方50人(抽選・1組5人まで)。雨具・帽子・軍手・タオル・飲み物・着替えなど。作業のできる服装でお越しください。

代表者の**必要事項**・全員

木造住宅の耐震相談会

昭和56年5月31日以前の旧耐震基準で建てられた木造住宅の耐震化を、建築士に相談できます。

令和6年11月20日(水)午後

1時30分・2時30分・3時30分(各回1時間)。本館3階302分(各回1時間)。本館3階302会議室。市内木造住宅の所有者または居住者、各回5組(先着順)。

☎ 電話または直接、本館6階の建築指導課☎20-8860へ。

市営住宅の入居者

入居予定日は令和7年3月1日(土)です。次の条件を全て満たす方(抽選・単身世帯は②を除く)。①申込者が18歳以上または既婚者②夫婦または親子を主体とした家族③市内に1年以上在住④収入が基準以内⑤住宅困窮理由が市の条件に合う⑥市税などの滞納がない⑦住宅や土地を所有

の氏名(ふりがな)・生年月日を、はがき・ファクス・メールで、10月25日(金)までに、環境保全課☎23-9969✉hozen-ev@city.hiratsuka.jpへ。

していない⑧申込者または同居しようとする親族が暴力団員ではないなど。詳しくは、市ウェブをご覧ください。

里山体験 ワークショップ

東京農業大学・東海大学の協働・協力により、吉沢地区の活性化を目指している、湘南ひらつか・ゆるぎ地区活性化に向けた協議会。同協議会が開く里山再生・保全活動のワークショップです。Aコース「ゆるぎの農を学ぶツアー」またはBコース「トンドの里の環境整備と生き物観察」のいずれかに参加できます。

11月23日(祝)午後1時〜5時。小雨決行。吉沢公民館(上吉沢395-1)集合。50人(先着順・小学生以下は保護者同伴)。

保険証の写し・軍手・帽子・タオル・雨具・飲み物・虫よけ・長袖・長ズボン。3歳以上の方500円。

☎ **必要事項**・ファクス番号・

年齢・希望するコースを、ファクスで、10月18日(金)午前10時から、湘南ひらつか・ゆるぎ地区活性化に向けた協議会☎58-4179✉59-2933へ。同協議会ウェブからも応募できます。

アマダイ沖釣り大会

2尾までの重量を競います。初心者も楽しめる大会です。

庁用自動車の広告で企業をPRしませんか



ワンボックスの軽自動車左右両側面(写真)に、縦50センチ・横70センチの広告を、特殊フィルムなどで貼り付けます。掲載期間は、令和7年2月1日(土)から1年間。1広告主につき2〜5台。1台2万円。屋外広告物許可申請や広告の作成・貼付は、広告主がしてください。申し込みの件数により、協議の上で台数の調整や抽選をする場合があります。申し込みに当たり、市広告掲載要綱・市車両広告掲載取扱要綱を確認してください。

☎ 広告案・市ウェブにある申込書を、郵送・メールまたは直接、令和6年11月1日(金)〜21日(木)に、本館5階の庁舎管理課☎21-9608✉chosya@city.hiratsuka.jpへ。

湘南ひらつか駅伝で走りませんか

小学生・中学生・家族・一般など、さまざまなチームが参加する大会です。

11月24日(日)午前10時15分〜午後3時。荒天中止。馬入ふれあい公園(中堂246-1)など。小学生以上の方で構成されたチーム100組(先着順)。

子どもの就職を考えるセミナー

ニートやひきこもり状態にある子との家族だからできる関わり方や、ひきこもりの元

当事者の話を聴けます。先着で個別相談会も開きます。

11月15日(金)午後1時30分〜4時30分。勤労会館(追分1-24)。ニートやひきこもり状態の15〜49歳の子どもの、自立や就職に悩む家族30

子ども囲碁大会

実力別に対局して、結果に応じて段・級位を認定します。

12月8日(日)午後0時50分〜5時。勤労会館(追分1-24)。次のいずれかの条件を満たす小・中学生または有段者の高校生100人(抽選・4人

はじめてのボタニカルアート

植物を観察し、精密に描くボタニカルアート教室です。

12月3日・10日・17日の火曜日、全3回、午後1時30分〜3時30分。まちづくり財団。ボタニカルアートを初めて体験する、全3回参加できる18歳以上の方10人(抽選)。消しゴム、0.3mm(芯のない場合は0.5mm)のシャープペンシル。1500円。

☎ **必要事項**・年齢を、はがきで、11月8日(金)までに、〒254-0045見附町31-10まちづくり財団文化事業課☎32-2237へ。